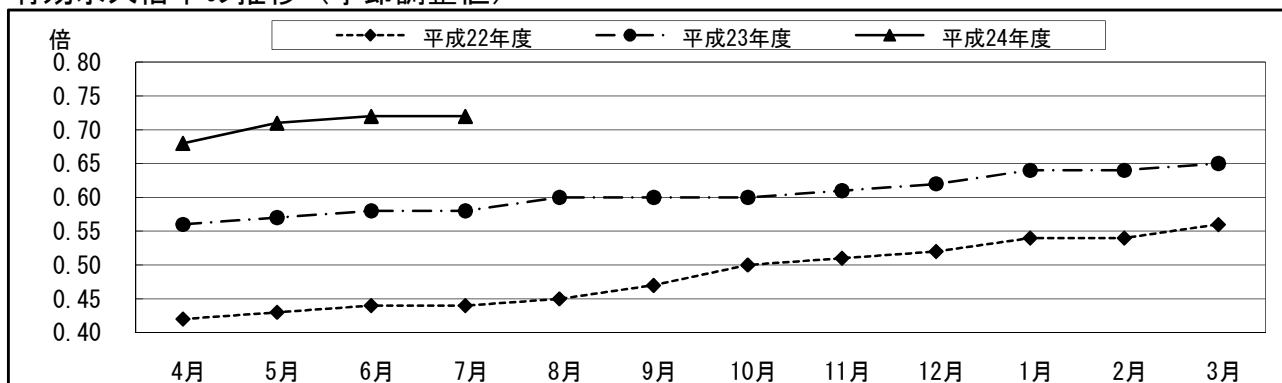


有効求人倍率の推移（季節調整値）



職業紹介主要指標

項 目		24年 7月	24年 6月	前月比 (差)	23年 7月	前年同月比 (差)		
全数 (パートを含む)	1. 新規求職申込件数	6,138	6,386	▲ 3.9	6,301	▲ 2.6		
	2. 月間有効求職者数	27,874	28,545	▲ 2.4	29,113	▲ 4.3		
	3. 新規求人数	7,053	7,110	▲ 0.8	6,543	7.8		
	4. 月間有効求人数	18,123	18,219	▲ 0.5	15,389	17.8		
	5. 紹介件数	11,392	12,292	▲ 7.3	10,925	4.3		
	6. 就職件数	2,645	2,802	▲ 5.6	2,418	9.4		
	7. 充足数	2,490	2,657	▲ 6.3	2,304	8.1		
	比率	8. 有効求人倍率(倍)	季調値	0.72	0.72	0.00	0.58	0.14
			原数値	0.65	0.64	0.01	0.53	0.12
		9. 就職率 $\frac{6}{1}$ (%)	43.1	43.9	▲ 0.8	38.4	4.7	
	10. 充足率 $\frac{7}{3}$ (%)	35.3	37.4	▲ 2.1	35.2	0.1		
中高年 (パートを含む)	11. 新規求職申込件数	2,181	2,292	▲ 4.8	2,325	▲ 6.2		
	12. 月間有効求職者数	11,464	11,737	▲ 2.3	12,210	▲ 6.1		
	13. 紹介件数	3,867	4,267	▲ 9.4	4,033	▲ 4.1		
	14. 就職件数	863	903	▲ 4.4	800	7.9		
	15. 就職率 $\frac{14}{11}$ (%)	39.6	39.4	0.2	34.4	5.2		
雇用保険	16. 適用事業所数	19,970	19,936	0.2	19,686	1.4		
	17. 被保険者数	275,213	275,115	0.0	272,618	1.0		
	18. 離職票提出件数	1,878	1,757	6.9	1,785	5.2		
	19. 受給資格決定件数	1,680	1,597	5.2	1,553	8.2		
	20. 受給者実人員(所定内)	7,579	7,044	7.6	7,789	▲ 2.7		
	21. 総支給金額(千円)	859,384	796,024	8.0	825,751	4.1		

7月の雇用の動き

本県の労働市場は、有効求人倍率（季節調整値）が、前月と同水準の0.72倍で、前年同月差では、0.14ポイント上昇し29か月連続の上昇となった。

新規求職者数（原数値）は、前年同月比で11か月連続減少し、有効求職者数（原数値）も、16か月連続で減少している。新規常用求職者（パートを除く）を求職時の態様別にみると、前年同月比で離職者は0.6%増加したが、うち事業主都合離職者は同9.0%の減少（32か月連続）、自己都合離職者は同10.2%の増加となっている。又在職者は3.7%の減少、無業者は同28.2%の減少（9か月連続）となった。

一方、新規求人数（原数値）は、前年同月比で29か月連続増加し、有効求人数（原数値）も29か月連続増加している。産業別にみると、前年同月比で複合サービス業が75人（54.7%）減、製造業が71人

（10.5%）減、情報通信業が67人（31.0%）減となり、18産業中8産業で減少し、宿泊業、飲食サービス業が225人（44.3%）増、医療、福祉が186人（10.9%）増、サービス業（他に分類されないもの）が142人（26.1%）増、運輸業、郵便業が134人（43.8%）増等で、18産業中10産業で増加となった。全体では510人（7.8%）の増加となった。規模別にみると、前年同月比で29人以下規模事業所が639人（16.2%）増となっており、中小規模事業所からの求人意欲が窺える。

職業紹介状況は、前年同月比で紹介件数が4.3%増の11,392件となり、就職件数も9.4%増の2,645件。うち、パートの紹介件数は4.7%減の2,739件となり、就職件数は6.7%増の845件となった。

就職率（対新規求職者）は、前年同月比で4.7ポイント上回って43.1%となった。

雇用失業情勢は、引き続き緩やかな改善傾向が見られるものの、円高の長期化、電力不足等の景気下揺れリスクがあり、本県経済の動き、求人・求職の動向を注視する必要がある。